

研修生にインタビュー

Q. 難しく長いセリフをどのように覚えています？

- A. A君: 自分が持っている暗記力を最大限に使っている。
- B君: ひたすら反復練習をするのみ。
- C君: 場面の雰囲気を読み取っている。& 反復練習をする。
- D君: 反復練習をする。& 話の世界観に入り込む。
- E君: 稽古の前日の夜に詰め込む。& 演目のDVDをひたすら見る。
- F君: 短いセリフはそのまゝ暗記する。長いセリフは半分に切る。

Q. なぜ歌舞伎の研修を受けようと思ったの？

- A. A君: 小さい頃に元々子役として歌舞伎をしていた。歌舞伎の家系ではないが東京に行きたいと上を目指せたいと思ったから。
- B君: 小3で生の歌舞伎を見て引き込まれたから。
- C君: おばあちゃんの影響を受けて何かの口になりにかいたから。他の人とは違う生きかたをしたかいたから。
- D君: 小6で生の歌舞伎を見て主役がまたく服役に引きつけられたから。
- E君: 父が元々日本舞踊をしていて。歌舞伎を見てすごいなと感じたから。
- F君: 小学生の頃に何かを演じるのが楽しかったから。歌舞伎の様式美に魅了されたから。

ありがとうございました！

私(初)は七月二十三日(月)に国立劇場で歌舞伎俳優研修生の稽古を見学してきました。日本芸術文化振興会の養成事業についてのお話を聞いた。研修生が歌舞伎俳優の中村時蔵先生と「寿曾我対面」の稽古をしてい様子を見学したり、中村時蔵先生と研修生の皆さんにインタビューをしたりとなかなか体験することができた。国立劇場では現在、歌舞伎の俳優研修・竹本研修・鳴物研修・長唄研修の4つを行っている。このようにです。

一期一会

初 国立劇場に行ってきました。

私は七月二十三日(月)に国立劇場で歌舞伎俳優研修生の稽古を見学してきました。日本芸術文化振興会の養成事業についてのお話を聞いた。研修生が歌舞伎俳優の中村時蔵先生と「寿曾我対面」の稽古をしてい様子を見学したり、中村時蔵先生と研修生の皆さんにインタビューをしたりとなかなか体験することができた。国立劇場では現在、歌舞伎の俳優研修・竹本研修・鳴物研修・長唄研修の4つを行っている。このようにです。

解島工高校附属中
服部 有紗

初舞台を5才で経験し、58年間歌舞伎俳優をしてい中村時蔵先生にとって歌舞伎とは、リ人生そのもの。リがあり、どんな役でも役になりきること。一番大切なこと。歌舞伎だとうござす。

時蔵先生にインタビュー

俳優のスケジュールは、25日公演↓1日休み↓4日稽古↓25日公演。基本2日あり、時蔵先生は自分も歌舞伎を演じることが世界観を存分に魅せたいとお話していました。

普通の演劇

- ・台本を一からつくる。
- ・演出家や監督がいいる。

歌舞伎

- ・昔からあるものを伝承している。
- ・完成度の高い演技。
- ・演出家がいいない。

↓

主役の人や演出家もある。

・役者1人1人のレベルがいある程度のとこまで達していないといかない。

歌舞伎と普通の演劇の違いは？

編集後記

中村時蔵先生や研修生から貴重なお話をたくさん聞くことができて、普通のことや体験できないことだったなと感じました。次の取材会も楽しみにしています。

今回、初めて歌舞伎というものに触れてみて、私が今まで観てきたミュージカルとは声の出し方も動きも違うのでも新鮮だなと思いました。表舞台で活躍する中村時蔵先生や研修生から貴重なお話をたくさん聞くことができて、普通のことや体験できないことだったなと感じました。次の取材会も楽しみにしています。